


LTI連携方法

情報システム課

LTI連携の手順

1. 外部ツールの「事前設定ツール管理」でLTIパラメータを設定します。
 - 一度作成すればほかのLMSでも使いまわせるツール
 - Bookroll, LAView
 - 授業毎に設定する必要があるツール
 - Moodle

| | 外部ツール名 | ツール説明 | 操作 |
|---|--------|-------|----|
|  <p>外部ツール</p> <p>+ 事前設定 ツール管理</p> | | | |

LTI連携の手順

2. 「+」を押して、事前設定を登録します。
 - 一度作成すればほかのLMSでも使いまわせるツール
 - Bookroll, LAView
 - LMS毎に設定する必要があるツール
 - Moodle



| | | | + |
|------|-------|--|----|
| ツール名 | 登録URL | | 操作 |
| | | | |

LTI連携の手順

設定値は以下の通り


- ツール名 お好きな名前
- 登録URL **指定値**
- ツールの説明 説明内容
- コンシューマ鍵 **指定値**
- 共通秘密鍵 **指定値**
- カスタムパラメータ **指定値**

| | |
|-----------|---|
| ツール名 | <input type="text" value="登録する事前設定ツール名を入力します"/> |
| 登録URL | <input type="text" value="登録URLを入力します"/> |
| ツール説明 | <input type="text" value="ツール説明を入力します"/> |
| コンシューマ鍵 | <input type="text" value="コンシューマ鍵を入力します"/> |
| 共通秘密鍵 | <input type="text" value="共通秘密鍵を入力します"/> |
| カスタムパラメータ | <input type="text" value="カスタムパラメータを入力します"/> |

※指定値はツールごとに固有の値になります。この後各ツールごとに説明します。

LTI連携の手順

3. 外部ツールの「+」ボタンを押下



| | 外部ツール名 | ツール説明 | 操作 |
|---|--------|-------|----|
|  | | | |

4. 外部ツール名を入力し 2 で追加したツールを指定。

事前設定ツール選択

| | |
|---------|---|
| 外部ツール名 | <input type="text" value="Bookroll"/> |
| 事前設定ツール | <div data-bbox="741 1149 2415 1278"><input type="text" value="Bookroll"/> 事前設定ツールを設定 Bookroll</div> |

5. 登録を完了してLMSトップに戻り表示を確認

| | 外部ツール名 | ツール説明 | 操作 |
|--|----------|----------|---|
|  <p>外部ツール</p> <p>+ 事前設定 ツール管理</p> | Bookroll | Bookroll |  |

6. 閲覧ページに移動してリンク押下でLTI連携先に移動

| | 外部ツール名 | 状態 | 実施完了日 | 評点 |
|--|--------------------------|-----|-------|----|
|  <p>外部ツール</p> | Bookroll | 未実施 | | |

スコーム
Scōmb
福を広げ、上に向かう



スコーム
Scōmb
実を付け、

イン
下の URL にアクセス
<https://scombz.shibaura-it.ac.jp>



1.2 「教員・学生ログイン」を
ユーザ名・パスワード (S



タルホームの新旧比較



Bookroll

Bookroll を使うとPDFを配布することなく資料を配布できます。
配布した資料に学生はマーカを打つことができます。
学生が打ったマーカーは LAView で分析できます。

事前設定ツール 設定内容

- 登録URL <https://leaf.sic.shibaura-it.ac.jp/bookroll/lti>
- コンシューマ鍵 [クリックで表示](#)
- 共通秘密鍵 [クリックで表示](#)

※鍵の表示には認証とVPN接続が必要です。

※鍵の取り扱いには十分お気を付けてください。

表示内容を選ぶ

コースタイトル

コミュニティ

教材を選ぶ

ページを選ぶ



~



期間を選ぶ

今日

直近7日間

直近30日間

日付指定

分析を開始

学習情報

学生と教材

学生 (#)

ページ (#)

活動量

操作 (#)

長期操作率 (%)

閲覧時間 (分)

閲覧達成率 (%)

学習履歴

黄色のマーカー (#)

赤

メモ (#)

LAView

LAViewではBookrollで資料を参照している人がどこを見ているか、

また、どのようなところにマーカーを引いたのかが分析できます。

事前設定ツール 設定内容

- 登録URL https://leaf.sic.shibaura-it.ac.jp/analysis/lti_launch
- コンシューマ鍵 [クリックで表示](#)
- 共通秘密鍵 [クリックで表示](#)

※鍵の表示には認証とVPN接続が必要です。

※鍵の取り扱いには十分お気を付けてください。

🏠 ダッシュボード

🏠 **サイトホーム**

📅 カレンダー

📁 プライベートファイル

🎓 マイコース

🎓 shokuin_infoss2021_1

🎓 sakusei_test

🎓 教職員のための情報倫理とセキュリティ
(私立学校向け)

教員: [安村 禎明](#)

このコースはデ

🎓 教職員のための情報倫理とセキュリティ
(私立学校向け)

教師: [星野 励](#)

このコースはデ

🎓 **情報工学通論**

教師: [真鍋 宏幸](#)

🎓 **ループリック機能テスト用コ**

ル
(?

あなたは [星野 励](#) としてログインしていま

moodle

[データ保持概要](#)

[モバイルアプリを取得する](#)

Moodle

Moodleの豊富な機能を、ScombZからシームレスに利用することができます。

Moodleの設定

- 連携したいコースに移動して を押下
- LTIツールとして公開済みを押下
- 追加を押下

公開ツール

起動URLまたは登録URLを提供することにより別のサイトとツールを共有することができます。

[詳細情報](#)

提供ツールなし

追加



A screenshot of the Moodle course settings menu. A blue arrow points down to the gear icon at the top right. A second blue arrow points left to the 'LTIツールとして公開済み' option in the menu.

- 設定を編集する
- フィルタ
- 評価表セットアップ
- バックアップ
- リストア
- インポート
- コースをコピーする
- リセット
- LTIツールとして公開済み
- アクセシビリティツールキット
- さらに...

Moodleの設定

- コース全体を連携する場合は以下のように設定
 - カスタムインスタンス名 公開されるツールがわかりやすい名前推奨
 - 公開されるツール コース
 - 評点同期 NO
 - ユーザ同期 NO
 - 教師ロール 教師
 - 学生ロール 学生

事前設定ツール 設定内容

- 登録URL **Moodleの起動URL**
- コンシューマ鍵 **Moodleの秘密鍵**
- 共通秘密鍵 **Moodleの秘密鍵**

| 名称 | 起動詳細  | 登録URL  | 編集    |
|--------|--|---|--|
| ScombZ | カートリッジURL 秘密鍵 起動URL | <input type="text" value="https://moodle.sic.shibaura-it.ac.jp/moodle/enrol/lti/cal"/> <input type="text" value="b0f"/> <input type="text" value="https://moodle.sic.shibaura-it.ac.jp/moodle/enrol/lti/to"/> | <input type="text" value="https://moodle.sic.shibaura-it.ac.jp/moodle/enrol/lti/pr"/> |